



DISTRICT 2500

OBIHIRO ROTARY CLUB

方針 友情と育み地域にロータリー理念を生かそう

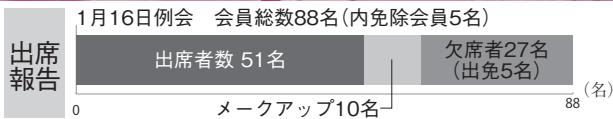
会長 奥原 宏

No.3014

第3332回例会

平成25年1月30日

2012-13年度国際ロータリーのテーマ 奉仕を通じて平和を



■会長報告

奥原 宏 会長



1月もはや、最終例会となりました。気温も朝夕はまだまだ低く寒いですが、日中の気温はずいぶんと暖かくなってまいりました。

2月に入りますと3日は節分で、私は今年満60歳還暦で大野会員にお世話になり、昨年に引き続き厄払いをしていただきます。その日午後2時より豆まきを石神会員と一緒にさせていただきます。

今月は、1日から15日の間に第2回情報集会がございます。今年度は情報集会を3回計画していただいております、会員相互の連携を深めるためには夜の集まりを多くやりたいという方針のもと、情報委員会で企画していただいております。ありがたい事にテーマとして「ロータリーの将来はーリーダーを育成するにはどうしたらよいか」を取り上げていただいております。昨年の私の経験からも、なかなか会長を引き受けていただけの方が少なくなってまいりました。これは景気が悪いせいなのか、悪しき習慣が邪魔をしているのか、等々会員の皆様で議論していただけるとありがたいと思います。

今日、私は業界の三役をやっており、午後よりお役所に陳情会があり、途中退席せざるを得ません。お許しを頂きたいと思えます。

■プログラム『ひろがれ!人づくりの輪』 ロータリー米山記念奨学事業の今

RI第2500地区米山記念奨学会運営委員会
讃岐 武史 副委員長



日本ロータリーには世界に誇る合同国際奉仕事業があります。公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の行っている米山記念奨学事業とは日本の全34地区のロータリークラブによる多地区合同活動で、民間最大の国際奨学財団です。(年800人⇒2013学年度から700人)これまでに累計、121ヶ国、約17,000人の留学生を支援してきており、「世話クラブ・カウンセラー制度」が特徴の日本にいる海外留学生向けの奨学事業です。米山奨学事業は、知的貢献型奨学金であると言われるのはこの世話クラブ・カウンセラー制度を通じて、日本ロータリアンが目指す世界の恒久平和の心を伝える事業だからです。優秀な人材を採用して世界平和を!

(財)ロータリー米山記念奨学会の歴史

「受け継いだ宝物」米山梅吉翁の遺徳を讀んで(1946年4月28日米山梅吉翁78歳で逝去)

1949年日本、国際ロータリーへ復帰

1952年東京RC会長古澤丈作氏(1928年大連宣言起草者)が「米山基金」の試案を発表。

「これ実に翁の生前意図されたロータリー事業の一つであり、翁の遺徳を讀む無形の金字塔となさん」

1956年東日本の二つの地区大会で決議。(奨学事業の全国展開)「ロータリーの国際奉仕として最もふさわしい企てであって、その連続性が望ましい。財団法人として全国的な組織となすべきことを茲に決議する」

1957年全国組織 「ロータリー米山奨学委員会」の設立
初代委員長兼RI理事 小林雅一氏

1956年の日本で開催された二つの地区大会で国際ロータリーからの賞賛

地区大会の会長代理は1954-55年度のRI会長で、「四つのテスト」を創案したのがハーバート・テラー氏。

<p>国際ロータリーからの賞賛</p> <ul style="list-style-type: none"> 1956年の二つの地区大会の会長代理は1954-55年度のRI会長、「四つのテスト」のハーバート・テラー氏。 第60地区の大会の挨拶で米山事業に触れ、東京RCの功績を讀んで感謝の意を表した。 	<p>1956年第60地区大会での挨拶</p> <p>「あの立派な奨学金制度のことであります。私は、その奨学金によって日本に勉学に来られた二人の青年にも会いましたが、この立派な仕事に対し、深く感謝いたします。」 ハーバート・テラー</p>
---	--

第60地区の大会の挨拶で米山事業に触れ、東京RCの功績を讀んで感謝の意を表した。

1956年第60地区大会での挨拶の中で米山奨学事業に触れ、「あの立派な奨学金制度のことであります。私は、その奨学金によって日本に勉学に来られた二人の青年にも会いましたが、この立派な仕事に対し、深く感謝いたします。」

財団法人設立 1967年 財団法人ロータリー米山記念奨学会設立趣意書

「この法人は、全国ロータリークラブの寄付を主たる財源とし、ロータリー会員によって運営され、ロータリー目的達成に寄与することを目的としている。」

2012年 公益財団法人となる
寄付について

<p>寄付金の推移</p> <p>2億円を取り崩して奨学金・事業費に。今後は取り崩さず、事業規模を縮減。</p>	<p>税制上の優遇措置</p> <p>米山記念奨学会への特別寄付金は、寄付金控除の対象となり、所得税が軽減されます。</p> <p>2010年度より、年間2,000円を超える寄付2007年度より、適用上限額が40%に!</p> <p>2012年の所得税に係る2013年2月の確定申告から、控除控除も選択できるようになります。詳細は2012-13年度版豆辞典をご覧ください。</p>
---	---

寄付金の推移、2億円を取り崩して奨学金・事業費に。今後は取り崩さず、事業規模を縮減。寄付金は全て奨学事業へ。

ロータリアンからの寄付だけで運営。寄付はすべて奨学事業に使っています。

税制上の優遇措置 米山記念奨学会への特別寄付金は、寄付金控除の対象となり、所得税が軽減されます。

元米山奨学生の活躍【1】

大佛次郎論壇賞を受賞した学友

朴 裕河(ハクコハ)氏
世宗大学副教授、著書『和解のために』で第7回大佛次郎論壇賞を受賞。日韓両国が抱える課題を解決するには国民同士の理解が必要と呼びかける。2004年、日韓交流基金賞を受賞。



元米山奨学生の活躍【2】

中国に投資する日本企業のために

姫 軍(シジюн)氏
北京で弁護士として活躍。中国米山学友会初代会長、第三代会長。「恩返しにと、米山奨学金へ5年連続、計320万円を寄付。



元米山奨学生の活躍【1】

元米山奨学生の活躍【2】

東日本大震災学友からの義援金

台湾学友会	258万円(135人)
韓国学友会	163万円(128人)
中国学友会	160万円(148人)
国内学友	160万円
合計	740万円

RID2520、RID2530、RID2820のガバナー事務所へ送金済
(4月から5月)

おまけ

My Road To Rotary「はじめに」(抄)

ロータリーとは何か?百人百様の答えをしていますが、ロータリーが何かであるより、ロータリーが何をしているのかを語るほうが簡単です。最近こんなことを言った人がいます。

「もしも、ロータリーが人間とか人生というものを、一層温かい目で眺める(kindly outlook)ように我々を導いてくれるなら、

もしも、ロータリーがお互いの長所をみとめるために我々がより一層寛容で熱意(greater tolerance and the desire)を持つように教えてくれているなら、

My Road To Rotary 1947 序文(抄) 続き

もしも、ロータリーが人生の楽しさと美しさ(joy and beauty of life)を発見して、それを広げようとしている同志相互の親善の場であるならば、

ロータリーは我々の望みをすべて叶えてくれている(Rotary has brought us all that we can expect.)」

(ポール・ハリス 「ロータリーへの道」三訂版、柴田 實訳)

■会務報告

後藤 健二 幹事

①帯広5RC、芽室RC、音更RC、合同例会開催のご案内

日 時 2月4日(月)
会食 11:45~
例会 12:15~13:30

場 所 北海道ホテル

講 師 筑波大学大学院名誉教授/国際アジア共同体学会会長
進藤 榮一 様

演 題 ーアジア力の世紀をどう生き抜くかー

※尚、帯広東RC、2月5日(火)の繰上げ例会と致します。

帯 広RC、2月6日(水)の繰上げ例会と致します。

帯広西RC、2月7日(木)の繰上げ例会と致します。

帯広北RC、2月8日(金)の繰上げ例会と致します。

②帯広RC、第5回クラブ協議会開催のご案内

日 時 2月13日(水)午後6時
場 所 ホテル日航ノースランド帯広
会 費 2,000円

③都市連合会(IM)開催のご案内

日 時 3月9日(土)開会式13:30~
場 所 ホテル日航ノースランド帯広

帯広RC例会 12:30~(3Fしらかば 昼食有)
講演14:10~17:00 閉会式17:00~17:30 友情の宴17:40~
※尚、3月13日(水)の繰上げ例会と致します。

④帯広RAC、例会開催のご案内

日 時 2月7日(木)午後7時30分
場 所 ホテル宮崎
内 容 乗車券拝見します(専門知識開発委員会)

■委員会報告

・ロータリー財団表彰 橋枝 篤志 ロータリー財団委員長



PHF+8	森 武夫 会員	PHF+7	林 光繁 会員
PHF+6	奥原 宏 会員	奥 周盛 会員	
	曾我 彰夫 会員	野村 一仁 会員	
PHF+4	佐藤 幸宏 会員	小澤 昌博 会員	
PHF+3	松島 隆 会員		
PHF+2	後藤 健二 会員	宮坂 寿文 会員	
PHF+1	佐藤 真康 会員	國枝 千秋 会員	
	倉野 賢 会員	橋枝 篤志 会員	
PHF	石神 美代 会員	太田 隆博 会員	

・出席報告

安岡美樹夫 出席副委員長

1月30日の例会報告 会員総数88名 内免除会員5名 出席者数61名
1月16日例会の報告 メーキャップを含む出席者数61名 出席率72.6%

・ニコニコ献金

川上 義史 親睦活動委員

和田 賢二 会員

父の葬儀に際しまして大変多くの会員の皆様にお参り頂き、ご香料ご供物を頂戴致しました。心より御礼申し上げます。

渡辺喜代美 会員

今年度帯広青年会議所OB会会長のお役をいただき、1月28日、帯広青年会議所「十勝撫子七変化内閣」創立50周年記念総会を開催させていただきました。今後ともみなさまの御支援賜りますようお願い申し上げます。

中島 一晃 会員

(社)帯広青年会議所OB会は、今年50周年を迎え当クラブの渡辺喜代美さんが会長をつとめられます。一昨日、新年交礼会があり、その抽選会で特賞のハワイペア旅行をいただきました。抽選くじを引き当てていただいたのは、50周年の実行委員長である橋枝三先生です。橋先生本当にありがとうございました。

讚岐 武史 会員

本日、例会プログラムを担当させていただきます。今後とも地区米山記念奨学事業へのご支援を引き続きよろしく願い申し上げます。

■次週プログラム予定

2月4日(月)「帯広5RC・芽室RC・音更RC合同例会」(世界社会奉仕委員会)
北海道ホテル ※2月6日(水)の繰上げ例会



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリー
ダーで読み込む
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 太田 隆博 / 副委員長 / 藤森 裕康

委員 / 中森 保・山本昭一郎・麻生 幸雄・阿部 幹男・加藤 恭一・三浦 啓徹

●ホームページアドレス / http://www.obihiro-rc.jp

